

生徒・保護者の皆様へ

新型コロナウイルス対策のお知らせとご協力をお願い

朝晩の冷え込みが厳しくなり、晩秋というよりは初冬の気配さえ感じる今日この頃、平素より格別のお引き立てをいただき誠にありがとうございます。

さて、当お知らせを作成しております11月11日、茨城県では1日あたりとしては過去最多の20人の新型コロナウイルスの新規感染が発表されました。同日、埼玉や大阪でも過去最多を記録し、全国規模でも急速に感染が拡大しつつある状況です（一部の専門家はすでに“第3波”と見なしています）。このような状況を受け、茨城県知事より県独自の4段階基準を「感染がおおむね抑制できている状態」のステージ2から「感染が拡大している状態」のステージ3に引き上げると発表がありました。

当塾では、第1波の緊急事態宣言前より、コロナ対応へ取り組み、日々対応を強化してまいりました。現在、生徒様にも下記①～③の徹底をお願いしております。特に冬場は下記理由から対応が難しくなる面もあると思いますが、「みんなの学習環境を一人一人の心がけで守る」という意識で改めてコロナ対策へのご協力をお願い申し上げます。

生徒・保護者の皆様へのご協力をお願い

①入室時の体調チェック表への記入、講師による体温測定

冬場は風邪様症状が出やすく、どの程度の症状でお休みするか、判断が難しいと思います。当塾では入室前検温で37.0℃以上～37.5℃未満の場合は「体調に問題は無いか」「周囲で体調を崩している人はいないか」等、講師による確認の上、入室の可否を判断させていただきます。37.5℃以上の際は、自粛にご協力いただければ幸いです。

②入室時の手指のアルコール消毒

ノズルをワンプッシュ下まで押し切って出てくる量が、殺菌への必要量です。形だけのプッシュによる微量のアルコールでは十分な殺菌効果は得られません。接触感染は、唾液による飛沫感染と並ぶ主要な感染原因です。儀式として行っているのではなく、接触感染を防ぐために行っているということを改めて頭に留め置いていただけたらと思います。特に冬部は手荒れにより、一般的にもアルコール消毒を避けがちになると専門家も警鐘をならしておりますので、日頃からハンドクリーム等による保湿にもご留意ください。

③入室から退室までのマスク着用の徹底

ありがたいことに全生徒徹底してくださっています。引き続きのマスク着用をお願い致します。

当塾の取り組み

7月にお渡ししましたお知らせの通り、引き続き万全の対策を講じて参ります。主な内容を再掲致します。

- ・生徒同士の机を近接させない
- ・アルコールによる机やドアノブの消毒
- ・授業は黒板利用で生徒と距離を取る。対面の際はパーティション（透明の仕切り板）を用いる。
- ・教室のドア、窓は閉め切らず、通気を確保する。また、定期的に換気を行う

→ 特にこれらは寒さの厳しくなるこれからの季節は保温との兼ね合いから難しさもありますが、生徒の健康のため、暖房を強めに効かせるなどし、対応してまいります。

本格的な冬の到来、それに伴う新型コロナウイルス感染症の再拡大に向け、いま一度、生徒講師一丸となって気を引き締め、塾内でのリスクを最小限に抑えていきたいと講師一同強く願っております。

全生徒が安心して日々の学習や受験勉強に取り組めるよう、皆さまにもご理解ご協力の程、お願い申し上げます。

※「Best 自学教室」は「いばらきアマビエちゃん」登録事業者です



Best 自学教室 講師一同